

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句
令和三年二月度 入選句 (投稿総数二千二百二十三句・小中学投句数千六百十九句)

特選

学校のつくえがコタツだったらな 大垣市 杉山 遼(小二)

コタツは日本独特のどんぼう装置です。家庭の中では、コタツを囲んでテレビを観たり、寝ころんで本を読んだり、ゲームをしたり、とても楽しい時間をすごします。一度コタツに入るとなかなか抜けられません。作者が考えるように学校のつくえがコタツだったら足元がぼかばかしていでしょうね。でも授業中にねむくなってしまうそうですね。

すずつけたねこがうたたね春の風 大垣市 長谷 みおり(小四)

まだまだ寒い日が続きますが、一日ごとに暖かくなってきました。
ねこは暖かい所をよく知っています。そしてよく眠ります。
かわいすずをつけた猫が縁側で、気持ち良さそうに眠っています。時々やわらかな春の風が吹いてきます。とても幸せなワンシーンです。

節分でまめをたべてるおにがいる 大垣市 柴間 柚希(小四)

立春の前日が節分になります。冬が終わるこの夜、神社や寺で邪鬼を追い払い、春を迎える準備をします。家庭でも大きな声で鬼は外、福は内と叫んで鬼たいじをしますが、この豆を食べていたのは鬼役のお父さんだったのでしょか。鬼が豆を食べている所はおもしろい発見でしたね。

秀逸

ぼうしだけどんぐりたちのわすれもの 大垣市 桐生 結衣(小四)

冬の星赤白青で光ってる 大垣市 傍島 結(小四)

大そうじ思い出見つけ進まない 大垣市 藤井 希優(小六)

雪の中ほほそめ走るオレと父 大垣市 早野 立希(小六)

白銀のいじらこの中釣りをする 大垣市 山岸 快飛(小六)

たこ上げて走って走って走ってまた引いて 大垣市 沖田 竜之介(小三)

タイヤかえパパと見つけたつくしの子 大垣市 伊藤 晟(小二)

めがさめたぼくがうえたチューリップ 大垣市 加藤 綾人(小二)

はくさいとおとうとどっちがおもいかな 大垣市 早崎 羽菜(小二)

さむいかぜはるをこっそりつれてくる 大垣市 小川 さくら(小二)

入選

こたつにね体がなついて出られない 大垣市 奥田 梓乃(小五)
 雪だるまぼくの背をこしぼくを見る 大垣市 川合 貴大(小五)
 冷えた風感覚なしの耳になる 大垣市 樋田 心美(小五)
 寒椿 私のおと 同じ色 大垣市 みうら ほのか(小五)
 デカナスビ初夢すごく変な夢 大垣市 裁 柁文(小四)
 かくれんぼナナホシテントウみつけ 大垣市 栗田 眞帆(小四)
 なわとびの風きる音の元気よく 大垣市 大橋 由名(小四)
 つるさんがきれいとんでいきました 大垣市 佐藤 悠仁(小二)
 車窓から橋のはしまで冬の虹 大垣市 加藤 唯那(小六)
 初夢でステキな夢見て始まった 大垣市 猿田 真央(小六)

入選

マスクごしいつもとちがうお正月 大垣市 川瀬 雄 大(小六)
 ゆきがっせん顔面あたって始まりだ 大垣市 杉野 そう 大(小四)
 弟がこたつの中から顔出した 大垣市 市川 朔也(小四)
 ゆきだるま目や鼻ないとつぺらぼう 大垣市 長柄 奏佑(小四)
 ひらひらとちようちよとちようちよがおにごっこ 大垣市 早野 莉央(小四)
 手で作り冬空重なる三角形 大垣市 柏崎 琉斗(小四)
 クリスマス僕のと成りは君がいい 加茂郡川辺町 桜井 謙慎(中三)
 ことりなくにわのかじつにはるのかぜ 大垣市 まつふね めい(小二)
 弟にけられてこわれた雪だるま 大垣市 大野 莉央(小四)
 夜の空手でつかめそう春まんげつ 大垣市 早崎 咲南(小四)

選者吟

しなやかな猫の着地やふきのとう

よちゑ